

子ども学部

発達臨床 学科



子どもの心を理解し、 子どもの発達を支える



2015年
4月

保育士養成課程設置予定

(計画中)

心理学の学びをベースに発達支援、心理支援の力を身につけ、
保育・教育のスペシャリストをめざす

取得可能な
資格・免許

- 保育士資格[予定] **NEW!**
- 幼稚園教諭1種免許状
- 特別支援学校教諭1種免許状
- 小学校教諭1種免許状*
- 認定心理士

※子ども学科の所定科目を履修することにより取得。



白梅学園大学

子ども学部(共学) / 発達臨床学科

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830
Tel: 042-346-5618 Fax: 042-346-5652
E-mail: koho2@shiraume.ac.jp

<http://daigaku.shiraume.ac.jp/> <http://i.shiraume.ac.jp/> (携帯)

資料請求▼



白梅
オープン
キャンパス

5/25 [日]	6/15 [日]	7/13 [日]
7/27 [日]	8/10 [日]	8/23 [土]

開催時間

13:00~16:00
10:30~16:00

詳細はHPをご確認ください。

▶▶▶ <http://daigaku.shiraume.ac.jp/>

困難を抱えた子どもやその保護者をサポートする人材が求められています。

- 子どもの心を理解したい
- 心理学の知識を仕事で活かしたい



2015年4月 保育士養成課程設置予定 (計画中)

資格・免許の主な取得パターン

- 幼稚園教諭 + 保育士(予定) + 特別支援学校教諭
- 幼稚園教諭 + 小学校教諭* + 特別支援学校教諭
- 幼稚園教諭 + 保育士(予定) + 認定心理士

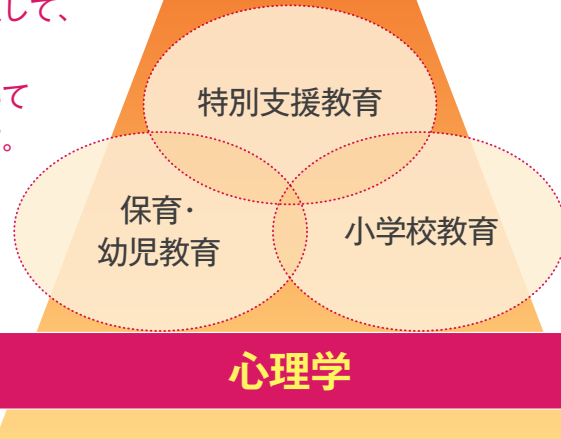
※子ども学科の所定科目を履修することにより取得。
※発達臨床学科では、保育士資格(予定)と小学校教諭免許状の組み合わせ履修はできません。

広がる将来の進路

- 保育園 [予定] **NEW!**
 - 幼稚園
 - 特別支援学校
 - 児童館
 - 病院・精神保健福祉センター等の心理職*
 - 大学院への進学
 - 認定こども園
 - 障害児(者)福祉施設
 - 学童保育所
 - カウンセラー*
 - 一般企業 など
- ※臨床心理士の資格を必要とすることが多い。

心理学をベースに
保育・幼児教育・小学校教育、
特別支援教育等の幅広い学びを通して、
心の問題や発達障害など
困難を抱えている人の支援について
高い専門性を身につけていきます。

発達支援・心理支援の力



発達臨床学科 Q & A

Q どんな人材の育成をめざしていますか？

A 心理学の知識を現場で活かせる保育者・教育者です。

発達臨床学科では心理学の知識を幅広く学ぶことと併行して、幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭、そして保育士の免許・資格が取得できます。4年制大学のカリキュラムでしっかりと心理学の専門知識を身につけた保育者・教育者となることで、教育の現場で子どもだけでなく、その保護者や教員、周囲の人たちも含めて、心理面での総合的な支援をすることができるようになります。それが、「発達臨床」という学科名の意味なのです。

Q 「保育士資格」を取得することでどんなメリットがありますか？

A 就職先の間口が大きく広がります。

平成27年以降、国の政策によって「認定こども園」が大きく増加する傾向にあります。そこでは幼稚園と保育所の機能を持つため、スタッフは幼稚園教諭と保育士両方の免許・資格を持っていることが望まれます。また、待機児童問題もあって保育所は不足しており、保育士のニーズも高まっています。特に首都圏ではこの傾向が強く、2つの免許・資格を持っている人材は、幼稚園・保育所・認定こども園からの安定した求人が期待できると考えられます。

Q 発達臨床学科の学びの特色を教えてください。

A 実践的・体験的な学びを重視したカリキュラムです。

一番の特色は心理学の基礎をきちんと学べるカリキュラム構成であることです。さらに、地域の住民の人たちが集まる「白梅子育て広場」や幼稚園・小学校でのインターンシップなど、子どもたちや保護者の方と触れあうさまざまな機会が設けられていて、実際に子どもたちと遊んだり、保護者の方と話したりする中で、授業で学んだ知識や技術を活かすことができます。

Q 「発達臨床学科」と「子ども学科」の違いは何ですか？

A 将来、どちらの専門性を活かしたいかによります。

発達臨床学科はカリキュラムの半分は心理学であり「発達」「障害」「支援」について理解を深め、障害児保育や特別支援教育について専門性を高めていきます。子ども学科は創立以来の「保育の白梅」という伝統を引き継いでいて、子ども学、教育学が学びの中心であり保育・幼児教育のプロフェッショナルである先生方がそろっています。保育・幼児教育をトータルに学ぶとともに、小学校教育との関わりや社会福祉(ソーシャルワーク)、子ども文化等について理解を深めていきます。どちらも取得できる資格・免許や卒業後の進路は類似していますが、自分の興味・関心や将来の進路に合わせて、心理学と子ども学、どちらの専門性を活かしたいかによります。